

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 上田建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内での差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則にてハラスメントの規程を定め、雇用条件及び職場環境において差別しない体制、運営を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務上の火災予防の為に、火災報知機等を設置する他、避難訓練等を実施している。また調理場をはじめとした施設内での転倒等の事故防止のために、清掃を徹底している。			3						8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・賃金規程を定め、従業員(正社員・パート社員)の公正な待遇を行っている。					5.5					8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・社会保険労務士と連携し、働きやすい労働条件整備に努めている。 ・希望休暇、有休休暇が取得しやすい環境を整備し、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などを推奨している。			3		5.5					8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・外国人に対応するための英会話やマナー講習、調理に関する免許取得等の経費補助を行い、人材育成に努めている。				4	5.5					8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断の経費補助を行っている。 ・社会保険労務士と連携し、働きやすい労働条件整備に努めている。 ・【予定】令和5年1月より全従業員を対象に「1日5000歩」の取り組みを開始する。			3							8											17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・高齢者雇用や外国人雇用を行い、多様な人材が活躍できる環境整備を行っている。				4.4	5.1 5.5					8.5		10.2 10.3									16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・取引先とのWEB会議を実施している。 ・新型コロナウイルス対策として全室離れである客室を活用し、お客様同士が対面しない工夫を行っている。			3							8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・システムを活用して予約管理、情報共有の効率化を図っている。										8	9.1		11	12							
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●		・【予定】令和5年6月にブライト企業へ申請を行う。				3	4					8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 上田建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・業務用廃食油の回収を業者に依頼し、クリーンエネルギーへの転換を図っている。 ・【予定】令和5年10月より平山温泉観光協会と定期的な温泉廃水の水质検査を実施する。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・全館にLED照明を設置し、節電に取り組んでいる。 ・【予定】令和5年10月より簡易計算シート等を用いて自社のエネルギー使用量を算出し、削減に努める。							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・全館にLED照明を設置し、温室効果ガスの排出抑制に努めている。 ・【予定】令和5年10月より簡易計算シート等を用いて自社の温室効果ガスの排出量を算出し、削減に努める。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4		13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、プラスチックやレジ袋などの使用削減に努めている。 ・【予定】令和5年10月より平山温泉観光協会と定期的な温泉廃水の水质検査を実施する。 ・【予定】令和5年10月までに客室のプラスチック製歯ブラシをバイオマス製歯ブラシへ転換する。						6.6										14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・廃棄物の分別(業務用廃食油、空き缶)を徹底し、業務用廃食油については回収を業者に依頼し、クリーンエネルギーへの転換を図っている。											9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・客室に節水シールを貼付し、節水に努めている。 ・【予定】令和5年10月より平山温泉観光協会と定期的な温泉廃水の水质検査を実施する。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用、グリーン購入を推奨している。 ・【予定】令和5年10月までに客室のプラスチック製歯ブラシをバイオマス製歯ブラシへ転換する。										9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・当旅館は完全予約制であり、食品ロスを目的とした計画的な食品仕入に努めることにより取り組んでいる。		1	2				6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・旅館敷地内に広葉樹、針葉樹を植栽し、緑の創出と保全に取り組むと共に、自然光を利用した消費エネルギー低減にも寄与している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・全館にLED照明を設置し、節電に取り組んでいる。 ・業務用廃食油の回収を業者に依頼し、クリーンエネルギーへの転換を図っている。 ・【予定】令和5年10月までに太陽光発電システムを導入し、自社のエネルギーを賄う。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●			・年2回程度、間伐・除草活動を通じた地元の竹林整備により、里山を守る活動を行っている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・【予定】令和5年10月までに客室のプラスチック製歯ブラシをバイオマス製歯ブラシへ転換する。													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2		13.1 13.3						
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

